

令和7年度

富山県知事表彰 スポーツ部門功労

功 績 概 要

令和7年10月31日

富山県生活環境文化部

令和7年度スポーツ部門功労表彰 被表彰者

(1) スポーツ功労者

(五十音順)

氏 名 (住 所)	年 齢	主 要 経 歴 (役職年数)	功 績 概 要
あらい いちろう 荒井 市郎 (氷見市)	65	元 富山県ダンススポーツ 連盟副会長 (29年8月)	富山県ダンススポーツ連盟発足時から退任までの約30年間の永きにわたり、理事・常務理事・副理事長・副会長として本県におけるダンススポーツの普及・発展に貢献した。本県開催となった「ねんりんピック富山2018」では、氷見市を開催地としての受け入れに尽力し、県市双方の橋渡し役として式典、記念イベントの開催に取り組み、大会の成功に大きく貢献した。
さいかい あきら 西海 昭 (高岡市)	75	現 富山県スキー連盟副会長 (29年5月)	平成8年から理事として総務関係の要職に就き、平成16年からは常任理事(事務局長)として連盟事務局体制の構築を図った。平成24年5月の75周年記念行事では、事務局長として式典、記念イベントを取り仕切り、記念誌の編集にも大きく貢献した。「2000年とやま国体」、「とやま・なんと国体2020」の2回にわたる全国的規模の大会に役員として競技運営の財政をとりまとめ、大会の成功に大きく貢献した。
よしかわ てつじ 吉川 哲二 (小矢部市)	73	現 富山県ビリヤード協会 会長 (22年10月)	会長として「富山県生涯スポーツ協議会」及び「公益財団法人 富山県体育協会」加盟に尽力した。令和2年度富山県生涯スポーツ協議会創立30周年記念誌「近10年史」では、総責任者として記念誌の編集・執筆に貢献した。長年、石川県で開催されていた「ビリヤード 北陸オープン」を富山県に誘致し、2024年・2025年の富山県開催に尽力した。

(2) 優秀スポーツ選手

(五十音順)

氏 名 (住 所)	年 齢	所属等 監督・メンバー等	功績概要
くぼ あきら 久保 晶 (富山市)	20	富山国際大学3年	【ローイング競技】 第103回全日本選手権大会 女子軽量級ダブルスカル 1位 (R7.5.24)
たちもと はるな 田知本 遥奈 (富山市)	21	富山国際大学3年	【ローイング競技】 第103回全日本選手権大会 女子軽量級ダブルスカル 1位 (R7.5.24)
なかで すみれ 中出 すみれ (京都府)	21	龍谷大学4年 (富山国際大学付 属高校卒)	【バドミントン競技】 FISUワールドユニバーシティゲームズ 女子ダブルス 3位 (R7.7.25)
ももせ まなみ 百瀬 愛美 (富山市)	24	ダイチ株式会社	【スケート競技】 第79回国民スポーツ大会冬季大会 スケート競技会成年女子3000m 1位 (R7.1.29)

(3) 優良スポーツ団体

(区分別五十音順)

区分	団体名 (住所)	代表者等	功績概要
クラブ	上市町総合スポーツ クラブ (上市町)	会長 郷田 千秋 設立年 平成15年	幼児から高齢者まで幅広い年齢を対象としたスポーツ教室を開催し、地域のスポーツ振興の活動拠点となっている。春、秋のトレッキングやカヌーサップ教室、スキー教室、かんじきハイクなど年間を通して、季節に応じたイベントを実施し、町スポーツ協会、スポーツ推進委員等と連携することで、地域の活性化に貢献している。
	国条橋パークゴルフ クラブ (高岡市)	会長 寺島 和行 設立年 平成17年	パークゴルフ愛好者の相互交流および生きがい創出、健康づくりの推進に取り組み、主催事業として月例大会を開催し、会員の相互交流を行う他、小矢部川水系国条橋運動広場の除草および清掃を定期的に行い、環境保全に取り組んでいる。同広場の利用者の増大と西条・国吉地域の活性化・連携・融和に貢献している。
	庄東スポーツ少年団 ミニバスケットボール クラブ (砺波市)	監督 齊藤 栄 設立年 昭和57年	県バスケットボール協会や市、市スポーツ少年団等が主催する大会に積極的に参加し、バスケットボール人口の拡大と競技力向上を図っている。また、梅檀山地区行事のサツマイモの苗植えやサツマイモ掘りの活動に積極的に参加し、地域の方々との交流を通して、地域からも愛されるチーム作りを目指している。
	立山JBCスポーツ少年 団 (立山町)	代表 林 庸平 設立年 昭和50年	2020年新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動が制限される中、諦めることなく練習に励み、県少年野球大会等で優勝を果たした。低学年の三角Tボールを中心に体験会を開催し、競技力の向上だけでなく、野球人口の拡大と児童のスポーツに対する興味関心を高める活動を行い、町のスポーツ振興に寄与している。
組織	朝日町バスケットボ ール協会 (朝日町)	会長 大森 博彰 設立年 昭和31年	バスケットボール競技の普及や競技力の向上を図るとともに、長年、青少年への健全育成に努めている。県内外チームを参加対象とした寺田杯バスケットボール大会、両越バスケットボール大会を開催し、スポーツ交流人口の拡大を図っている。